

中2の復習 『仮定と結論』

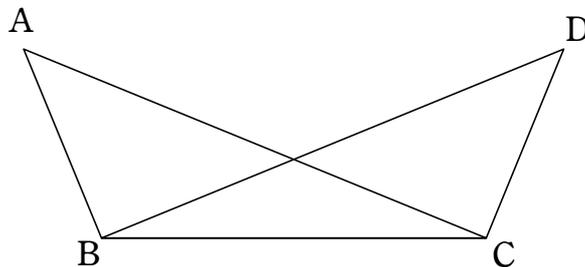
1 次のことがらについて、仮定と結論を答えなさい。

① $a > 0$, $b < 0$ ならば, $ab < 0$ である。

② 2直線 l , m が平行ならば, 錯角は等しい。

③ $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ において, 3組の辺がそれぞれ等しいならば,
 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ である。

2 次の図で, $AC = DB$, $\angle ACB = \angle DBC$ であるとき, $\triangle ABC \cong \triangle DCB$ であることを次のように証明した。空欄にあてはまる語句を答えなさい。



[証明]

$\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ において,

① の辺だから, $BC = CB$ …(1)

② より, $AC = DB$, $\angle ACB = \angle DBC$ …(2)

(1), (2)より, がそれぞれ等しい
から, $\triangle ABC \cong \triangle DCB$

中2の復習 『仮定と結論』

1 答え

- ① 仮定… $a > 0, b < 0$
結論… $ab < 0$
- ② 仮定…2直線 l, m が平行
結論…錯角は等しい
- ③ 仮定… $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ において、3組の辺がそれぞれ等しい
結論… $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$

解説

「A ならば B」という形で述べられたことがらや性質において、Aの部分を仮定、Bの部分を結論という。

2 答え

- ① 共通 ② 仮定 ③ 2組の辺とその間の角

解説

あることがらが成り立つことを、すでに認められたことがら（仮定）を根拠にして、筋道を立てて説明することを、証明という。

今回は、仮定が「 $AC=DB, \angle ACB=\angle DBC$ 」、結論が「 $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$ 」である。結論は、証明で示したいことがらなので、証明の途中で使うことはできない。